5　Summary

(1)　Classification of the services to be procured : 42

(2)　Subject matter of the contract : Preliminary Design Work of “The Basic Design Work of Future Central Clinical Service Building of University of Yamanashi Hospital”

(3)　Time-limit to express interests : 5 : 00 P.M. 19, January, 2018,

(4)　Time-limit for the submission of proposals : 5 : 00 P.M. 12, March, 2018,

(5)　Contact point for documentation relating to the proposal : Facilities Planning Division, University of Yamanashi, 1110 Shimokato Chuo-shi Yamanashi 409—3898 Japan, TEL 055—273—9316

招　　請

資料提供招請に関する公表

次のとおり物品の導入を予定していますので、当該導入に関して資料等の提供を招請します。

平成29年12月26日

国立大学法人筑波大学

財務担当副学長　石野　利和

◎調達機関番号　415　◎所在地番号　08

○第１号

1　調達内容

(1)　品目分類番号　14

(2)　導入計画物品及び数量

図書館用電子計算機システム　一式

(3)　調達方法　借入

(4)　導入予定時期　平成30年度２月以降

(5)　調達に必要とされる基本的な要求要件

A　図書館システムは、図書館業務支援システム、利用者環境から構成される総合的な図書館システムであること。別途構築済みの図書館Webサイトから蔵書検索システム（ＯＰＡＣ）及びディスカバリサービス、リンクリゾルバ、文献情報管理、リモートアクセスサービスへアクセスできること。スマートフォン・タブレット等の携帯端末からのアクセスに対応すること。

B　図書館の利用者は、図書館Webサイトからログインして、資料の予約・更新・取り寄せ、文献の複写・貸借依頼、図書購入依頼、施設予約、e-DDS等が可能であること。

C　別途ＪＡＩＲＯ　Cloud上に構築済みの本学機関リポジトリのデータをディスカバリサービスの検索対象とすること。また、本学で資料を電子化するための機能、貴重書等の電子化データを蓄積し、検索、提供する機能を有すること。

D　利用可能な学術情報資源やサービスの中から、利用者にとって最適な資源やサービスへナビゲートするために、リンクリゾルバを提供すること。

E　利用者が収集した文献情報を管理し、論文の作成等の作業支援をするための文献情報管理機能を有すること。

F　図書館業務支援システムは、図書館資料の発注受入、目録管理、予算管理、貸出・閲覧、相互貸借（ＩＬＬ）、電子リソース管理等の図書館業務全般を扱えるシステムであること。

G　国立情報学研究所（ＮＩＩ）のＮＡＣＳＩＳ－ＣＡＴ／ＮＡＣＳＩＳ－ＩＬＬの最新機能に準拠すること。

H　希望する利用者に対して電子メール、ＳＮＳなどの手段で任意の情報を一斉に発信する機能を有すること。

I　利用者の多様で効率的な学術情報へのアクセスや、自立的かつ豊かな学習活動を促すような先進的な機能を有すること。

J　図書館内に利用者端末及びプリンタを設置すること。

K　現有のデータ資産を全て移行すること。また、導入後５年間のデータ量及び業務量の増大に対応できること。

L　現行システムと同等以上の機能及び性能を有し、円滑なサービスが提供できること。

M　クラウド、SaaS、データセンター等の最新のコンピューティング環境を採用した効率的なシステムとし、必要に応じて冗長構成をとること。

N　学内にサーバを設置する場合は学内の既設ネットワークに接続し、ＶＰＮを含む学内ＬＡＮ及びインターネット上でのサービスが可能なこと。

O　ユーザ認証等によりセキュリティに留意したシステムであり、本学の認証プロトコルに対応すること。

P　利用者情報、業務情報の保護対策が行われていること。

Q　システム及び各ファイルの信頼性とセキュリティが十分考慮されており、システムへの侵入や攻撃、ウィルス感染等の防止に万全を期したものであること。

R　要求要件に明示された機能を実現するため及び図書館Webサイトを運用するためのソフトウェア、及びその基盤となるソフトウェアについて、セキュリティ対策や不具合修正、機能改善のためのバージョンアップを必要に応じて随時行うこと。

S　迅速かつ的確な障害対応を保証する保守体制を提供すること。

2　資料及びコメントの提供方法　上記１(2)の物品に関する一般的な参考資料及び同(5)の要求要件等に関するコメント並びに提供可能なライブラリーに関する資料等の提供を招請する。

(1)　資料等の提供期限　平成30年１月31日17時00分（郵送の場合は必着のこと。）

(2)　提供先　〒305—8577 つくば市天王台１丁目１番地の１　国立大学法人筑波大学学術情報部情報企画課デジタルライブラリ係長　嶋田　　晋　電話029—853—2469

3　説明書の交付　本公表に基づき応募する供給者に対して導入説明書を交付する。

(1)　交付期間　平成29年12月26日から平成30年１月31日まで。

(2)　交付場所　上記２(2)に同じ。

4　説明会の開催　本公表に基づく導入説明会を開催する。

(1)　開催日時　平成30年１月16日10時00分

(2)　開催場所　国立大学法人筑波大学附属図書館中央図書館２階集会室

5　その他　この導入計画の詳細は導入説明書による。なお、本公表内容は予定であり、変更することがあり得る。

6　Summary

(1)　Classification of the products to be procured : 14

(2)　Nature and quantity of the products to be rent : Computer system for library 1 Set

(3)　Type of the procurement : Rent

(4)　Basic requirements of the procurement :

A　This system must be a comprehensive library automation framework consisting of an integrated library subsystem and user environment. Library web sites already built should provide access to an online public access catalog (OPAC), discovery service, a link resolver, a document management function and a remote access service. This system supports access from mobile devices such as smart phones and tablets.

B　The library patrons can reserve and order books, renew their loan period, order ILL and e-DDS, reserve rooms etc. with login on the library web sites.

C　The online public access catalog (OPAC) must be installed in the system. A discovery service for integrative and fast searching from the OPAC, the institutional repository, electronic journals and databases should also be equipped.

D　The discovery service should set to target institutional repository built on JAIRO Cloud. In-house digitization, deposit, retrieval should also be featured within the system.

E　The link resolver delivering the paths to an information resource must be provided to navigate users to optimal scholarly information resource from various kinds.

F　The document management function must be provided to users to manage their document data and help them to write their documents.